

Fukuoka Smart City Community 防災 3 力条の考案やオリジナルペット情報カードを無料配布 市民投票「防災選」1.1 万票から 1 位に選ばれた防災課題、 防災の日（9 月 1 日）に合わせ福岡の地場企業 8 社がアクション展開

福岡の異業種 8 社とオブザーバー福岡市による共同事業体「Fukuoka Smart City Community(以下 FSC)」は、多くの市民が課題だと感じている災害時のペットとの避難や備え（ペット防災）について、市民とともに課題を解決するために、会員企業が連携したアクションを 2022 年 9 月 1 日（「防災の日」）より開始することをお知らせいたします。ペット防災は、FSC が今春実施した「福岡の次の防災アクションを決めるオンライン市民投票「防災選」」で、1.1 万票から 1 位に選ばれた防災課題でした。

FSC は、有識者の監修のもと、ペットを飼う市民の行動指針となる「ペット防災の 3 力条」を考案。防災意識向上を促すとともに、市民が 3 力条に則った備えをできるように、各会員企業がサービスを展開します。また、ペットの情報を市民が記載して持ち歩ける「ペット情報カード」を新たに作成し、無料配布を始めます。

FSC「ペット防災」特設サイト：<https://lin.ee/LC5obyC/prmt/lfk/pr>



 Fukuoka Smart City Community

 Goody

 JR九州

 西日本ガスグループ
いつもお世話になってます。

 西日本シティ銀行

 まちを輝かそう
Nishitetsu Group

 福岡銀行

 福岡地所株式会社

 LINE Fukuoka

■ 防災選の概要

2022 年 3 月 22 日から 4 月 22 日にかけて FSC が実施した「防災選」は、今後の福岡の防災施策を市民と一緒に考え、FSC 会員企業が防災アクションをリードすることで、“福岡みんなで”防災力を高めていくことを目指す市民参加型のプロジェクトです。参加者は FSC が特設サイトに提起する 9 つの防災課題「防災候補」の中から、課題と考えるものを選んで投票しました。約 11,000 票の投票があり、「ペット防災」は 1,864 票で 1 位となっていました。

■ 施策概要

FSC が全国のペット愛好家 655 人を対象に実施したアンケートによると、ペットの防災については約 6 割の人が対策をしておらず、その理由の半数以上が「何をしていたかわからない」であることも判明しました。FSC は飼い主の防災意識の向上と行動を促すため、ペット防災に詳しい一般社団法人 HUG(熊本市)代表理事および特定非営利活動法人ペット災害危機管理士会西日本支部長の富士岡剛氏を監修に迎え、防災の心構えを「ペット防災の 3 カ条」として考案しました。3 カ条は市民の行動指針としてもらうとともに、会員企業が市民の災害への備えに寄り添う施策を進める柱としました。

■ 「ペット防災の 3 カ条」の考案と FSC の取り組み



【第 1 条 自分自身をまもる】

災害時、ペットを守るためには飼い主自身の安全の確保が第一です。

今回新設したペット防災特設サイトでは、ユーザー向けに福岡市の LINE 公式アカウントでハザードマップや自宅近くの避難所（※）を確認できることを紹介しています。

※2019 年 11 月リリース : <https://linefukuoka.co.jp/ja/pr/news/2019/111415>

【第 2 条 備蓄をする】

災害時にはペット用の支援物資は届くまでに時間がかかる場合があるため、平常時からの備蓄を推奨します。

FSC では、福岡市主導で毎年実施している福岡市備蓄促進ウィーク（9 月 1 日から 9 月 7 日まで）の開始に合わせて、各社の店舗やテナントにてペット用品の備蓄のための啓発施策を実施します。

＜ご参考：福岡市備蓄促進ウィーク参画店舗一覧＞

<https://www.city.fukuoka.lg.jp/bousai/bichikusokushinweek.html>

【第 3 条 適正飼育をする】

ペット防災において重要なのは、普段から飼い主自身がペットと暮らすことと真剣に向き合い、大切なペットと一緒に地域社会の一員になっておくことです。

今回考案した 3 カ条では、ペットの所有者明記や健康管理、しつけなどに加えて災害時の急な出費に備えた積立を推奨しています。

これに合わせ、会員企業である株式会社福岡銀行では、ペット用の積立を推奨する動画「My つみたて ver ペット」を公式 YouTube チャンネルにて公開します。

■財布に入れて持ち運べる「ペット情報カード」7,000 枚無料配布

FSC では、今すぐできる防災アクションとして、ペット情報カードをオリジナルで作成しました。ペットと飼い主の情報を記載して持ち運べる名刺サイズのカードで、災害時にペットとはぐれてしまつて検索する際や、飼い主が急な怪我や病気で誰かに飼育を頼まなければならない際に役立ちます。9 月 1 日より、会員企業や関連店舗で市民に無料配布を行います。デザインは文具や雑貨の企画で知られる株式会社ハイトイド(福岡市)が担当し、普及のための配布先店舗としてペットショップ「P2」の運営会社であるピーツー・アンド・アソシエーツ株式会社も協力しています。



■配付場所

- ・ホームセンターグッデイ(福岡県内11店舗)
- ・P2(福岡市内4店舗)
- ・Mother garden & PET PARADISE (マリノアシティ福岡内)
- ・HIGHTIDE STORE(福岡市内2店舗)



●ペットの名前

●種類

●年齢 歳

●性別 オス メス

●体重 kg

●不妊去勢手術 未 ・ 済

●狂犬病ワクチン接種 年 月 日

●混合ワクチン(種)接種 年 月 日

●ノミダニ駆除薬の実施 未 ・ 済

●マイクロチップ 未 ・ 済 (No.)

●既往歴 (病気・怪・ケガなど)

●かかりつけ医 電話番号

●注意事項(性格・特徴など) 緊急連絡先

※配布先店舗詳細：<https://lin.ee/LC5obyC/prmt/lfk/pr>

<FSC 会員企業にて実施する「ペット防災の3カ条」の啓発施策>

会員企業名	ペット防災啓発施策内容	ペット防災の3カ条		
		第1条	第2条	第3条
嘉穂無線ホールディングス株式会社	ホームセンターグッデイ店舗での ・ペット防災コーナー設置 ・ペット情報カード(後述/以下同)の配布 ・ペットフードなどのサンプリング ※福岡市備蓄促進ウィークへも参画		●	
九州旅客鉄道株式会社	JR 博多シティ内「P2」での ペット情報カード(後述/以下同)の配布 ※福岡市備蓄促進ウィークへも参画		●	
西日本鉄道株式会社	ソラリアプラザ内「P2」での ペット情報カード(後述/以下同)の配布 ※福岡市備蓄促進ウィークへも参画		●	
株式会社福岡銀行	公式 YouTube チャンネルにて ペット用の積立を推奨する動画 「My つみたて ver ペット」 ※9月7日公開			●
福岡地所株式会社	マリノアシティ福岡内「マザーガーデン&ペットパラダイス」での ・ペット防災コーナー設置 ・ペット情報カード(後述/以下同)の配布		●	
LINE Fukuoka 株式会社	福岡市 LINE 公式アカウントにて「避難行動支援」の機能を提供 ※2019年11月リリース	●		

※西部ガスホールディングス株式会社、株式会社西日本シティ銀行は、広報支援

■ペット防災アクション開始までのプロセス



<ご参考>

・富士岡 剛氏

一般社団法人 HUG 代表理事

特定非営利活動法人ペット災害危機管理士会西日本支部長

令和3年度福岡市動物の愛護と管理推進協議会委員

令和3年度北九州市動物の愛護と管理に関するあり方検討会構成員

ペット災害危機管理士1級特別講師

熊本地震で環境省支援の同行避難支援プロジェクトで現場責任者を務め、半年にわたる被災者支援を行う。その検証に基づきペット防災セミナーを開催。飼い主へは平常時の適正飼育、自治体、ボランティアに対しては同行避難支援の枠組み作りを訴えている。



・ピーター・アンド・アソシエイツ株式会社

営業本部所在地 〒811-2233 福岡県糟屋郡志免町別府北4丁目2番5号

「身近なペットやプランツとよりよい関係で暮らすことが、その延長線上にある野生動物や自然を大切に思う気持ち、人と自然が共生する社会環境を育てていく」が企業理念。

・株式会社ハイトイド

本社所在地：福岡県福岡市中央区白金1丁目8番28号

手帳からはじまった福岡発の文具・雑貨メーカー。“満たされるモノづくり”をコンセプトに、日々の暮らしが少し豊かになるような、デザイン性と機能性を併せ持つオリジナルプロダクトを国内外に展開。さまざまなアーティストやクリエイターとのコラボレーションも行う。現在は福岡、渋谷、LA、NYのブルックリンに直営店を構える。

<Fukuoka Smart City Community について>

名称 : Fukuoka Smart City Community 事務局所在地 : 福岡県福岡市博多区博多駅中央街 8-1 JRJP 博多ビル 12F
 設立日 : 2020 年 10 月 14 日 主な事業内容 : 市民参加型のスマートシティの実現に向けた、情報収集、情報共有、相談、イベント開催、サービス提供・開発及び PR の機会の提供サイト : <https://fukuoka.smartcity-community.jp>

<FSCのこれまでの取り組み>

テーマ	カテゴリ	施策名	成果/進捗
市民と共に行うレジリエンスの高い街づくり	感染症	飲食店向け支援セミナー (2020年10月14日)	・イベント中に視聴者投票で支援策を検討 ・支援策として「会員企業のオフィスでのお弁当販売」を実現
		LINE公式アカウント「FUKUOKA GUIDE」への掲載店舗募集 (2020年12月10日)	・追加での店舗掲載が確定(1店舗)
		飲食店支援専用LINEアカウント 「【FSC】飲食店応援活動」からの定期的な情報発信 (2020年10月14日～)	・福岡市や会員企業からの飲食店向け情報を発信
		会員企業のオフィスでのお弁当販売 (2021年2月15日～)	・完売率 90% 以上 ・社員満足度 90% 以上 ・売上累計 約110万円 以上 ※全て開始4ヶ月時点での数値
	市民への情報発信	アマビエちゃん×FSCでのワクチン接種に関する情報発信 (2021年7月19日)	・FSC全会員のアセットを用いて大々的な市民への呼びかけを実現 ①オンラインでの告知(計 約20媒体) LINE/Twitter/Facebook/社内イントラなど ②オフラインでの告知(計 約1,230箇所) 西鉄電車車内・駅構内、ホーム/西鉄バス車内/福岡市地下鉄駅構内など
	自然災害	福岡みんなで防災プロジェクト (2021年3月9日)	・会員企業と福岡市、合計10のLINE公式アカウント等から一斉に防災メッセージを発信 ・特設サイトのPV数 40,000 以上 ・SNS上での「#福岡みんなで防災」企画に賛同する声多数
	その他	FUKUOKA SMART CITY AWARD 大学生向けアイデアアワード (2021年7月30日-11月17日)	・エントリーアイデア計 60件 ・参加者満足度 100% ※ファイナリスト向けアンケートの結果 ・グランプリ受賞アイデアの社会実装を検討、実施中